

(別添)

令和6年度(2024年度)北海道在宅医療推進支援センター事業委託業務企画提案指示書

1 企画提案書の提出

- (1) 提出部数 10部(法人名は1部のみ記載し、他の9部については、審査の公平性を期すため、法人名等を特定できる記載を避け、無記名とすること。)
- (2) 規格 A4版(縦横を問わない。)

2 提案内容

(1) 運営体制について

- ア 北海道在宅医療支援センター運営の基本的な考え方について
- イ 在宅医療等に関するこれまでの支援実績について
- ウ 各医療機関・関係団体・市町村等の在宅医療に関する取組の情報収集、情報の分析ができる体制について
- エ 在宅医療、人材育成などに関する知識・経験について
- オ センター職員配置
 - 次の職員の職種、氏名、資格、経歴、担当業務や役割分担、支援スキル向上の取組等
 - (ア) コーディネーター
 - (イ) 医療アドバイザー等
 - (ウ) 事務局
- カ センターに配置する職員以外に、法人会員等のネットワークを活用可能な場合、その活用方法と連携の取り方について

(2) 業務実施方法について

- ア 在宅医療圏等における現状・課題分析
 - 在宅医療提供体制に係る在宅医療圏等の現状・課題分析の実施方法について
- イ 医療アドバイザー等の派遣
 - 各圏域等における在宅医療提供体制の課題について、各保健所、多職種連携協議会、市町村等に医療アドバイザー(医師)やコーディネーター、多職種連携を支援する専門人材等を派遣し、課題に対する相談・助言を行う方法等について
- ウ 在宅医療に係る先進事例集の作成
 - 道内各地域への情報共有を目的した先進事例集作成に係る地域の選定、実施方法について
- エ 在宅医療に係る各種研修会の実施について
 - (ア) 在宅医療推進や人生会議(ACP)に係る医師等向け研修
 - 研修プログラムの内容、講師の選定、実施地域、実施方法など
 - (イ) 在宅医療に係る同行研修
 - 研修実施医療機関、内容、実施回数、実施方法など
 - (ウ) 在宅医療及び人生会議(ACP)に係る住民向け研修
 - 研修プログラムの内容、講師の選定、実施地域、実施方法など
 - (エ) 全道の多職種連携協議会及び「在宅医療に必要な連携を担う拠点」の構成員等を対象とした研修(年1回の開催)
 - 研修プログラムの内容、講師の選定、実施方法など
- オ 北海道在宅医療推進支援センター運営協議会の設置について
 - 委員構成、協議内容、実施回数、スケジュールなど

※ 提案内容をわかりやすく伝えるため、写真・絵コンテ・図表等を適宜使用することは差し支えない。